

△エア充填時は必ず缶首を真上に向けて下さい。

△充填した後、スイベルナット（上蓋）は手でねじ込んで下さい（工具使用不可）。

何回も充填し使用した場合は、バルブのシールを点検して下さい。

#### △ [取扱い方法と注意事項]

1. 再充填の前に、エアーバルブの芯を細長い棒などで軽く押して、缶に残っている空気を放出して下さい。
  2. 上蓋を手でねじって外し、ノズル&チューブを取り出して下さい。
  3. 缶を垂直に持ち、液を2/3高さ（約350ml、ゲージマーク参照）まで計量して充填して下さい。
  4. ノズル&チューブを再度缶の中に入れ、上蓋を手でねじ込んで下さい。
  5. 圧縮空気（5～10kg/cm<sup>2</sup>）を充填して下さい。エア充填機器の空気圧力が10kg/cm<sup>2</sup>以上に設定してある場合は、減圧して充填して下さい。
- アルカリ性の液、あるいはプラスチックを分解する液は缶に充填しないで下さい。
  - 可燃性、腐食性、あるいは有毒性のガス、蒸気、又は液を使用しないで下さい。
  - 使用中に噴射圧力が不足した場合は、エアのみ追加充填することができます。

#### △ [使用上の注意]

1. 弊社が指定または認定した液剤以外は絶対に使用しないで下さい。
2. 液剤は混用しないで下さい。異なる液を使用する場合は、缶をきれいに洗浄して下さい。
3. 液剤の取扱いについては、各液剤メーカーや販売会社が表示している注意事項をよく確認した上でご使用下さい。特に可燃性の液剤を使用する場合は、火気の近くでは使用しないで下さい。
4. ミストをスプレーすると、可燃性・爆発性の空気や蒸気の混合ガスを生じることがありますのでご注意下さい。
5. 缶内にゴミや異物が入らないように注意して下さい。
6. 缶本体に大きな衝撃を与えないで下さい。また人の顔の近くでエア充填作業を行なわないで下さい。
7. 使用しない時は、必ず缶首を上にして倒さないように立てて置いて下さい。
8. 損傷、変形、摩耗、劣化したパーツは速やかに交換して下さい。
9. 缶本体や各構成部品は絶対に加工したり、調整したりしないで下さい。
10. 車の中など、密閉された室内や、45℃以上の温度になる場所では使用したりしないで下さい。
11. 子供の手の届く所には置かないで下さい。

販売元：株式会社アイペック

可燃性注意

火気厳禁

高温注意